

安全データシート (SDS)

1. 製品及び会社情報

製品名：塩化リチウム水溶液 2% (炎色反応実験セット)
 会社名：株式会社ナリカ
 住 所：東京都千代田区外神田5-3-10
 T E L : 03-3833-0741
 F A X : 03-3833-0743



2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康に対する有害性

急性毒性 (経口) : 区分4
 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : 区分2
 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : 区分2A
 生殖毒性 : 区分2
 標的臓器/全身毒性 (単回・反復暴露) : 区分2
 水生環境有害性 (急性・長期間) : 区分3

(注)上記で記載がない危険有害性は、「分類対象外」か「分類できない」か「区分外」である。

注意喚起語：警告

危険有害性情報：飲み込むと有害 皮膚刺激 強い眼刺激
 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
 長期にわたる、または反復暴露による臓器 (神経系、腎臓) のおそれ
 長期継続的影響により水生生物に有害

注意書き

【安全対策】

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。取り扱い後はよく手を洗うこと。保護手袋を着用すること。取扱い後はよく手を洗うこと。保護眼鏡、保護面を着用すること。安全注意を読み、理解するまで取り扱わないこと。必要に応じて個人保護具を使用すること。粉じん/ヒューム/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。環境への放出を避けること。

【応急措置】

飲み込んだ場合 : 気分が悪いときは医師に連絡すること。口をすすぐこと。
 皮膚に付着した場合 : 大量の水と石けんで洗うこと。皮膚刺激が生じた場合には医師の診断を受けること。
 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。目の刺激が続く場合は、直ちに医師の診断を受けること。
 暴露または暴露の懸念がある場合 : 新鮮な空気のある場所に移動させ安静にし、気分が悪いときは、医師の診断を受けること。

【保管】 施錠して保管すること。

【廃棄】 内容物や容器は関係法令に基づき適正に処理する。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 :	混合物	
化学名	塩化リチウム	純水
成分及び含有量	約 2.0wt%	残量

化学式及び構造式	LiCl	H ₂ O
分子量	42.39	18.02
官報公示整理番号 化審法 安衛法	1-231 公表	— —
CAS No.	7447-41-8	7732-18-5
危険有害成分	塩化リチウム	—

4. 応急措置

- 一般的な初期手当 : 事故が起きたときあるいは気分が悪い場合、直ちに医師の診断を受ける（できればラベルを見せる）。
- 吸入した場合 : 新鮮な空気の場所に移動させ安静にし、気分が悪いときは医師の診断を受けること。
- 皮膚に付着した場合 : 大量の水と石けんで洗うこと。皮膚刺激が生じた場合は医師の診断を受けること。
- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。目の刺激が続く場合は、直ちに医師の診断を受けること。
- 飲み込んだ場合 : 気分が悪いときは医師に連絡すること。口をすすぐこと。

5. 火災時の処置

消火剤 : 周辺設備に適した消火剤を用いる。

使ってはならない消火剤: 情報なし

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

: 作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、ガスを吸入しないようにする。

環境に対する注意事項 : 漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。

回収・中和 : 布や紙などでふき取り、廃棄処分する。後処理として、漏洩場所は大量の水を用いて洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : 吸い込んだり、眼、皮膚及び衣類に触れないように、適切な保護具を着用して作業する。

安全取扱い注意事項: 取扱い後はよく手を洗うこと。

保管

適切な保管条件 : 直射日光を避け、密栓して冷暗所に保管する。

安全な容器包装材料: ポリエチレン、ポリプロピレン等

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度 : 未設定

許容濃度 : 日本産業衛生学会 未設定 ACGIH 未設定

設備対策 : 取扱場所には局所排気又は全体換気装置を設置する。この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置する。

保護具

呼吸器の保護具 : 特に必要ない。

手の保護具 : 必要に応じて保護手袋を着用。

目の保護具 : 適切な保護眼鏡を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

形状、色 : 無色の液体 臭い : データなし

pH : データなし 沸点 : データなし

引火点 : 不燃性 比重(密度) : データなし

10. 安定性及び反応性

安定性 : 通常の取扱条件において安定。
 危険有害反応可能性 : データなし
 避けるべき条件 : 熱、日光
 混触危険物質 : データなし
 危険有害な分解生成物 : 塩素/塩化水素

11. 有害性情報 (この物質の、ヒトの健康への影響に関するデータが不十分なので、最大の注意を払う必要がある)

製品として

急性毒性 : データなし

【◆参考 塩化リチウム〔7447-41-8〕として】

急性毒性 : 経口毒性 ラット LD50 526-840mg/kg (塩化リチウムとして) (区分4)
 経皮・吸入 データなし
 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : ウサギを用いた試験 (Directive 84/449/EEC, B.4 : GLP準拠) で、3匹中1匹に14日間の観察期間中で回復しない痂皮形成が認められ、刺激性あり (irritating) (IUCLID (2000))。 (区分2) (塩化リチウムとして)
 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : ウサギを用いた試験 (GLP準拠) で、適用1時間後に刺激性が最も強く、洗浄グループでは7日後迄に、非洗浄グループでは16日後迄に回復し、中等度の刺激性 (moderately irritating) (IUCLID (2000))。 (区分2A) (塩化リチウムとして)
 呼吸器感作性又は皮膚感作性 : データなし (塩化リチウムとして)
 生殖細胞変異原性 : 区分外 (塩化リチウムとして)
 発がん性 : データなし (塩化リチウムとして)
 生殖毒性 : 生殖能力または胎児への悪影響のおそれの疑い。 (区分2) (塩化リチウムとして)
 特定標的臓器毒性 (単回ばく露) : 臓器 (神経系) の障害のおそれ。 (区分2 (神経系)) (塩化リチウムとして)
 特定標的臓器毒性 (反復ばく露) : 長期にわたる、または、反復ばく露による臓器 (神経系、腎臓) の障害のおそれ。 (区分2 (神経系、腎臓)) (塩化リチウムとして)
 吸引性呼吸器有害性 : データなし (塩化リチウムとして)

12. 環境影響情報

【◆参考 塩化リチウム〔7447-41-8〕として】

水生環境急性有害性 : 魚類 (Ptychocheilus lucius) での96時間LC50 = 17 mg/L (AQUIRE, 2011) である。 (区分3)
 水生環境慢性有害性 : 急性毒性区分3であり、急速分解性に関するデータが得られていない。 (区分3)
 オゾン層への有害性 : モントリオール議定書の附属書に列記されていないため、分類できない。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和等の処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。
 汚染容器及び包装 : 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国連番号 : 該当しない
 国連分類 : 該当しない

